

②現住地での住宅事情

i > 住宅内容のあらまし

現在住んでいる住宅はどんなもので、どのくらいの規模であろうか。それが住宅以外にも使われているとすれば、どんな用途に使われているのであろうか。ここでは住宅のおおまかな実情をたずねてみた。

まず、現在住んでいる住宅はどんなものであろうかと表15>。

「一戸建持家」がもっとも多く、神之木・神之木台周辺で41%、井土ヶ谷周辺では49%になる。「民間賃貸アパート」は、神之木・神之木台周辺で29%、井土ヶ谷周辺で20%である。「持家」の割合は井土ヶ谷周辺の方が高く、「アパート」の割合は逆に神之木・神之木台周辺の方が高い。「一戸建借家」は、神之木・神之木台周辺で9%、井土ヶ谷周辺はそれより少々高く13%である。

さらにこの住居形態を居住年数別にみて、両地区の住宅事情の一端をさぐってみた。

表16によると、「戦前から」の居住者は、その83%までが「持家」に住んでおり、「終戦後」から「昭和29年」

表17 あなたの住んでおられる住宅の造りは、つぎのどれにあたりますか。

	神奈川区 神之木・神之木台周辺		南区 井土ヶ谷周辺		計
	数	%	数	%	
1. 木造	284	<81.8>	357	<78.1>	641 <79.7>
2. 耐火木造<モルタル>	31	<8.9>	57	<12.5>	88 <10.9>
3. 木造以外<鉄筋コンクリート・ブロック・鉄骨>	29	<8.4>	41	<9.0>	70 <8.7>
4. その他<具体的に>	3	<0.9>	2	<0.4>	5 <0.6>
計	347	<100.0>	457	<100.0>	804 <100.0>

までに住みついた人も79%が「持家」に住んでいる。それも「昭和30年以降」の居住者では「持家」率が減少していくのに対して、逆に「一戸建借家」、「民間アパート」の比率が増え始め、「35年以降」になると、「民間アパート」の占める割合が急増している。そして、「7年未満」の居住者では、「一戸建持家」の比率が10%を切っている。「3年未満」の居住者になると、「民間アパート」への居住割合が5割に達し、今後もこの傾向は続くものと思われる。それでは、「住宅の構造」と「建物階数」はどうなっているのであろうか。

表17によると、「木造」が8割で、耐火構造は1割にすぎない。従って、建物階数も当然「平家」と「2階建」が圧倒的に多く表18>。そして、平家よりも2階建の方がはるかに多いということ。それも、井土ヶ谷周辺よりも神之木・神之木台周辺の方が率が高いということは多分に「敷地のせまさ」に関係していると思われる。

では、現在住んでいる住宅の居住用の部屋<居間・茶の間・客間・応接間など>は全部で幾間ぐらいあるのか<表19, 図4>。

表18 建物は、何階建てでしょうか。

	神奈川区 神之木・神之木台周辺		南区 井土ヶ谷周辺		計
	数	%	数	%	
1. 平家	86	<24.8>	182	<39.8>	268 <33.3>
2. 2階建	236	<68.0>	242	<53.0>	478 <59.5>
3. 3階建	1	<0.3>	2	<0.4>	3 <0.4>
4. 4階建以上	24	<6.9>	31	<6.8>	55 <6.8>
計	347	<100.0>	457	<100.0>	804 <100.0>

表19 あなたのお宅で使っている居住用の部屋<居間、茶の間、客間、応接間など>はぜんぶで幾間<部屋>ですか。ただし、同居人の方などに貸している部屋は除いてください。

	神奈川区 神之木・神之木台周辺		南区 井土ヶ谷周辺		計
	数	%	数	%	
1. 1間	66	<19.0>	54	<11.8>	120 <14.9>
2. 2間	106	<30.5>	144	<31.5>	250 <31.1>
3. 3間	83	<23.9>	100	<21.9>	183 <22.8>
4. 4間	38	<11.0>	70	<15.3>	108 <13.4>
5. 5間	28	<8.1>	46	<10.1>	74 <9.2>
6. 6間	15	<4.3>	18	<3.9>	33 <4.1>
7. 7間	6	<1.7>	13	<2.8>	19 <2.4>
8. 8間	2	<0.6>	9	<2.0>	11 <1.4>
9. 9間以上	2	<0.6>	1	<0.2>	3 <0.4>
10. 不明、無回答	1	<0.3>	2	<0.4>	3 <0.4>
計	347	<100.0>	457	<100.0>	804 <100.0>

両地区とも「2間」が3割と最も多い。つぎに「3間」。そのつぎになると、神之木・神之木台周辺では「1間」が、また、井土ヶ谷周辺では「4間」という順になる。

さらに、それを居住用の部屋の“タタミ数”でみてみるとどうなるか表20・図5>。

居室「2間」の居住者が3割いるということからも、両地区とも「8畳～12畳未満」が最も多い。両地区を

くらべてみると、「12畳未満」では神之木・神之木台周辺の方が高く、「20畳以上」になると反対に井土ヶ谷周辺の方が高くなっている。

神之木・神之木台周辺の方が、井土ヶ谷周辺にくらべて「民間アパート」・「2階建」・「1間」・「8畳未満」の住宅の割合が高いということは、おしなべて神之木・神之木台周辺地区の“住宅事情の悪さ”を示しているといえよう。

図4. 居室、数別、度数分布

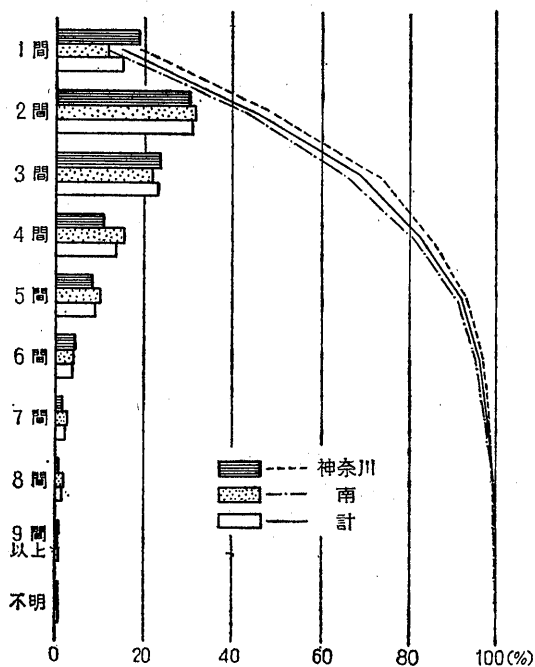


図5. タタミ数、規模別度数分布

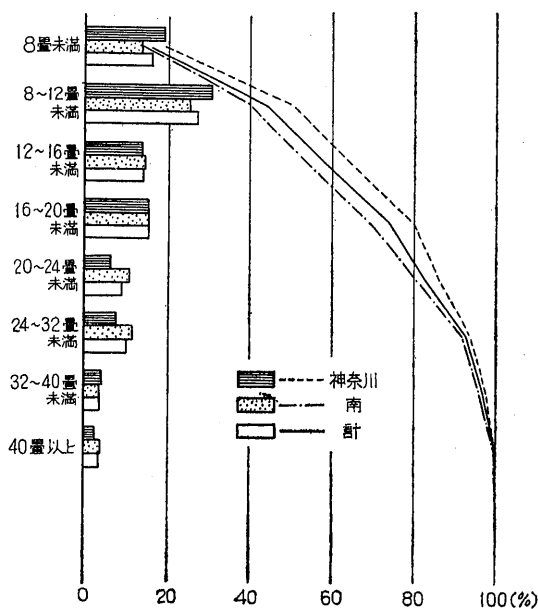


表20 では、お宅でお使いになっている居住用のお部屋<居間、茶の間、客間応接間など>は、タタミ数になおすとせんぶで何畳になりますか。タタミを敷いていない洋間の分も合わせて数えて下さい。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
	%	%	%
1. 8 畳 未 満	68 <19.6>	64 <14.0>	132 <16.4>
2. 8 畳～12畳未満	107 <30.8>	116 <25.4>	223 <27.7>
3. 12畳～16畳未満	49 <14.1>	66 <14.4>	115 <14.3>
4. 16畳～20畳未満	53 <15.3>	70 <15.3>	123 <15.3>
5. 20畳～24畳未満	22 <6.3>	51 <11.2>	73 <9.1>
6. 24畳～32畳未満	26 <7.4>	54 <11.8>	80 <10.0>
7. 32畳～40畳未満	14 <4.0>	17 <3.8>	31 <3.8>
8. 40 畳 以 上	8 <2.4>	18 <4.0>	26 <3.2>
9. 不 明、無回答	0 <0.0>	1 <0.2>	1 <0.1>
計	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>
平均	15.5畳	17.9畳	16.8畳

今回の調査では、この両地区に対しては「住工混在地区」という視点が置かれていた。そこで、現在住んでいる住宅は、住居以外に何か他の用途に使っているかどうか表21>、使っているとすればどんな用途に使っているのか表22>、住宅の併用状況をたずねてみた。

「住居以外に使っている」と答えたのは、神之木・神之木台周辺で16%、井土ヶ谷周辺は、それより高く27%。

「併用住宅」率は割合低いが、今回の調査では、居住者のいない事業所などは除外してあるので、併用住宅率の低さをもって両地区の工場その他の混在率が低いと判定することはできない。

つぎに、併用住宅の併用内容を見てみると、両地区全体で「店舗併用」がもっとも多く45%を占めている。「作業場・仕事場との併用」は24%であった。これは回収サンプル804に対してわずかに5.6%という程度である。

今度は少々変えてみて、現在の住宅に住むようになって

表21 あなたの住んでいる住宅は、住居としてのほかに商店や、作業場<工場>、事務所、倉庫など他の用途にも使っておられますか。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺	南区 井土ヶ谷周 辺	計
1. 住居用のほかにも使っている	57 <16.4> %	125 <27.4> %	182 <22.6> %
2. 住居用以外には使っていない	290 <83.6>	332 <72.6>	622 <77.4>
計	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>

表22 住居用のほかにどんなことに使っていますか。次の中からいくつでもお知らせ下さい。<複数回答>

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺	南区 井土ヶ谷周 辺	計
1. 店舗と併用	26 <45.6> %	56 <44.8> %	82 <45.1> %
2. 作業場や仕事場と併用	13 <22.8>	32 <25.6>	45 <24.7>
3. 事務所と併用	12 <21.1>	22 <17.6>	34 <18.7>
4. 倉庫と併用	8 <14.0>	15 <12.0>	23 <12.6>
5. アパートと併用	3 <5.3>	6 <4.8>	9 <4.9>
6. その他<具体的に >	2 <3.5>	7 <5.6>	9 <4.9>
回答者数	57<100.0>	125<100.0>	182<100.0>

表23 現在の住宅にお入りになってから、つぎのような建て増しや改築などをしたことがありますか。あてはまるものすべてに○印を付けて下さい。<複数回答>

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺	南区 井土ヶ谷周 辺	計
1. 全面的に建て替えたり、1室以上増築した	48 <13.8> %	79 <17.3> %	127 <15.8> %
2. 部分的に改築をした	57 <16.4>	110 <24.1>	167 <20.8>
3. 近くの家や空地进行を借りたり、買ったりした	3 <0.9>	5 <1.1>	8 <1.0>
4. ない	137 <39.5>	148 <32.4>	285 <35.4>
5. 持家でないので増改築できない	97 <28.5>	118 <25.8>	215 <26.7>
回答者数	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>

から、建て替えや増改築をしたことがあるかどうか表23>、そして、その増改築は何のため行なったのか、その理由も合わせてたずねてみた<表24>。

「全面的に建て替えたり、1室以上の増改築をした」人は全体の15%。「部分的に改築した」人は全体の20%。合わせて36%の人が現在の住宅に住んでから増改築の手を加えたことになる。

その増改築の理由は、「家族が住むため」というのが71%と圧倒的に多い。おそらく、「居室がせまい」・「家族構成の変化」が主な理由であろう。「仕事場に使うため」というのは10%を下回っている。

終りに、居住環境の基本的指標として用いられる居室の日照時間はどれくらいであろうか。午前8時から午後4時までの間に、一番よく日の当る部屋の日照時間はどれくらいかをみた<表25>。

「4時間以上」と答えた人が、半数・5割いる。谷間で

斜面地という地勢の不利を負い、しかも、住宅事情の悪い神之木・神之木台周辺で50%に達しているということは予想外であった。一方、「日のあたる部屋はまったく」と答えた人が11%いる。これを住居形態別にみると表26のとうりで、「4時間以上」の日照を得ているの

は、やはり「一戸建持家」に多くその50%になる。反対に、「全くあたらない」と答えている人は、「民間アパート」だけではなく、「一戸建持家」、「一戸建借家」にも分散している。

表24 <増改築をなされた方に>その理由は次のどれにあたりますか。

	神奈川県 神之木・神之木台周 辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. 家族が住むため	79 <75.2>	128 <69.2>	207 <71.4>
2. 他人に貸すため	4 <3.8>	4 <2.2>	8 <2.8>
3. 従業員を住み込ませるため	4 <3.8>	1 <0.5>	5 <1.7>
4. 仕事場に使うため	7 <6.7>	21 <11.4>	28 <9.7>
5. その他<具体的に >	7 <6.7>	29 <15.7>	36 <12.4>
6. 不明、無回答	4 <3.8>	2 <1.1>	6 <2.1>
回答者数	105<100.0>	185<100.0>	290<100.0>

表25 ところで、あなたの住んでいる住宅の日あたりの状況ですが、このごろで、午前8時から夕方4時までの間に一番よく日のあたる部屋で、どれくらいの時間、日があたりますか。

	神奈川県 神之木・神之木台周 辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. 4時間以上	174 <50.1>	225 <49.2>	399 <49.6>
2. 2時間から4時間未満	86 <24.8>	112 <24.5>	198 <24.6>
3. 2時間未満	45 <13.0>	68 <14.9>	113 <14.1>
4. 日のあたる部屋はまったくない	42 <12.1>	52 <11.4>	94 <11.7>
計	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>

表26 日照時間×住居形態

	一戸建持 家	分譲マン ション・ 分譲団地	一戸建借 家	市(県)営 ・公団公 社などの 賃貸住宅	社・公 務員住宅	民間の賃 貸アパ ート	間借り・ 下宿	寮	その他 ・不明	計
4時間以上	199 53.8 <49.9>	2 50.0 <0.5>	43 46.2 <10.8>	25 61.0 <6.3>	13 65.0 <3.3>	80 41.2 <20.1>	17 41.5 <4.3>	7 53.8 <1.8>	13 46.4 <3.3>	399 49.6 <100.0>
2時間から4時間未 満	94 25.4 <47.5>	2 50.0 <1.0>	19 20.4 <9.6>	11 26.8 <5.6>	2 10.0 <1.0>	52 26.8 <26.3>	9 22.0 <4.5>	3 23.1 <1.5>	6 21.4 <3.0>	198 24.6 <100.0>
2時間未満	49 13.2 <43.4>	0 0.0 <0.0>	14 15.1 <12.4>	4 9.8 <3.5>	4 20.0 <3.5>	31 16.0 <27.4>	7 17.1 <6.2>	1 7.7 <0.9>	3 10.7 <2.7>	113 14.1 <100.0>
日のあたる部屋はま ったくない	28 7.6 <29.8>	0 0.0 <0.0>	17 18.3 <18.1>	1 2.4 <1.1>	1 5.0 <1.1>	31 16.0 <33.0>	8 19.5 <8.5>	2 15.4 <2.1>	6 21.4 <6.4>	94 11.7 <100.0>
計	370 100.0 <46.0>	4 100.0 <0.5>	93 100.0 <11.6>	41 100.0 <5.1>	20 100.0 <2.5>	194 100.0 <24.1>	41 100.0 <5.1>	13 100.0 <1.6>	28 100.0 <3.5>	804 <100.0>

ii> 所有関係からみた住宅事情

ここでは、住宅の「所有形態」と「賃貸内容」から、その実情を概観してみた。

まず、現在住んでいる住宅は、「自分のもの」かそれとも「借りているもの」か。表15を表27のように改めてみたところ、井土ヶ谷周辺では「持家」率は50%に達している。それに対し、神之木・神之木台周辺は41%、約10%低い。

ここで、はじめは「持家」の人に、もう少し詳しいことをたずねてみることにしよう。

「持家」の人は、その住宅をどういういきさつで所有することになったのだろうか<表28>。

結果は、半数が「自分の代に新築した」ということである。「親などから相続した」という人は、井土ヶ谷に25%と目立つ。

次に、「持家」の人の宅地の所有形態をみると、両地区

とも「借地」の方が多く<表29>。とくに井土ヶ谷周辺では、「借地」が7割も占めている。これは、何か歴史的背景によるのだろうか。

それでは、「自有地」の人の宅地面積はどのくらいであろうか<表30・図6>。

神之木・神之木台周辺では「10坪～20坪未満」の狭小宅地が26%と最も多く、「50坪以上」は13%にすぎない。他方、井土ヶ谷周辺では、「50坪以上」が34%と最も多く、つぎに「20坪～30坪未満」がくる。平均坪数でみても両地区の間の差は20坪もあるように、神之木・神之木台周辺の宅地規模は、サンプル数が少ないとはいえ、きわめて小さいということである。

一方、「借地」の人は、1ヶ月あたりどれくらいの地代を払っているのだろうか<表31・図7>。

単位面積当りの集計ではないので、直接の比較にはならないが、一応の集計では、「2,000円～4,000円未満」が

表27 いまのお住まいは自分の家ですか。それとも借りておられるのですか。

	神奈川区 神之木・神之木台 周辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. 持家<借地を含む>	145 <41.8%>	229 <50.1%>	374 <46.5%>
2. 借家・民間アパート・市<県>営・公団などの賃貸住宅	151 <43.5%>	177 <38.7%>	328 <40.8%>
3. その他、間借・下宿・独身寮など	48 <13.8%>	45 <9.8%>	93 <11.6%>
4. 不明・無回答	3 <0.9%>	6 <1.3%>	9 <1.1%>
計	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>

表28 <持家の方に>現在、お住まいの住宅をお持ちになったのはどういういきさつでしょうか。おもな理由を1つだけあげてください。

	神奈川区 神之木・神之木台 周辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. 親などから相続した	16 <11.0%>	59 <25.8%>	75 <20.1%>
2. 自分の代に新築した	81 <55.9%>	111 <48.5%>	192 <51.3%>
3. 自分の代になってから建て売りを買った	24 <16.6%>	18 <7.9%>	42 <11.2%>
4. はじめ借家であったが、その後買った	16 <11.0%>	19 <8.3%>	35 <9.4%>
5. その他	5 <3.4%>	15 <6.6%>	20 <5.3%>
6. 不明・無回答	3 <2.1%>	7 <3.1%>	10 <2.7%>
計	145<100.0>	229<100.0>	374<100.0>

表29 <持家の方に>宅地はあなたの所有地ですか。それとも借地ですか。

	神奈川区 神之木・神之木台 周辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. 所有地	60 <41.4%>	67 <29.3%>	127 <34.7%>
2. 借地	83 <57.2%>	161 <70.3%>	244 <65.2%>
3. 不明・無回答	2 <1.4%>	1 <0.4%>	3 <0.8%>
計	145<100.0>	229<100.0>	374<100.0>

表30 <所有地の方に>宅地の面積はどれくらいですか。共同所有地の場合は、宅地分の面積をご記入下さい。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺		南区 井土ヶ谷周 辺		計
		%		%	
1. 10 坪 未 満	6	<10.0>	2	<3.0>	8 <6.3>
2. 10坪~20坪未満	16	<26.6>	6	<9.0>	22 <17.3>
3. 20坪~30坪未満	12	<20.0>	15	<22.4>	27 <21.3>
4. 30坪~40坪未満	9	<15.0>	7	<10.5>	16 <12.6>
5. 40坪~50坪未満	6	<10.0>	13	<19.4>	19 <15.0>
6. 50 坪 以 上	8	<13.3>	23	<34.3>	31 <24.4>
7. 不 明・無回答	3	<5.0>	1	<1.5>	4 <3.1>
計	60	<100.0>	67	<100.0>	127<100.0>
平均	36.6坪		56.4坪		47.2坪

表31 <借地の方に>1ヶ月の地代はどれくらいですか。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺		南区 井土ヶ谷周 辺		計
		%		%	
1. 2,000 円 未 満	27	<32.5>	44	<27.3>	71 <29.1>
2. 2,000円~4,000円未満	31	<37.3>	52	<32.3>	83 <34.0>
3. 4,000円~6,000円未満	7	<8.4>	27	<16.8>	34 <13.9>
4. 6,000円~8,000円未満	5	<6.0>	10	<6.2>	15 <6.1>
5. 8,000円~10,000円未満	2	<2.4>	6	<3.7>	8 <3.3>
6. 10,000円~20,000円未満	3	<3.6>	9	<5.6>	12 <4.8>
7. 20,000 円 以 上	1	<1.2>	6	<3.7>	7 <2.9>
8. 不 明・無 回 答	7	<8.4>	7	<4.3>	14 <5.7>
計	83	<100.0>	161	<100.0>	244<100.0>
平均	4,737円		5,513円		5,257円

図 6 宅地面積規模別度数分布

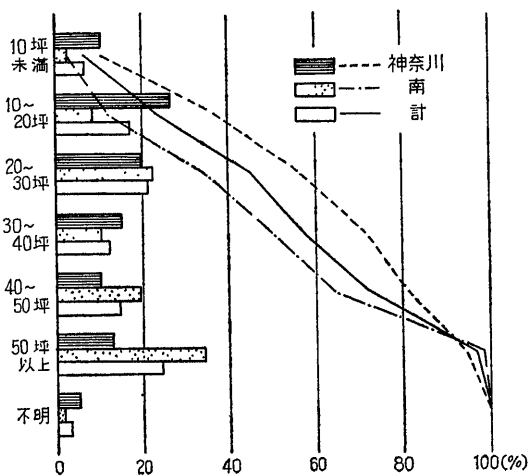
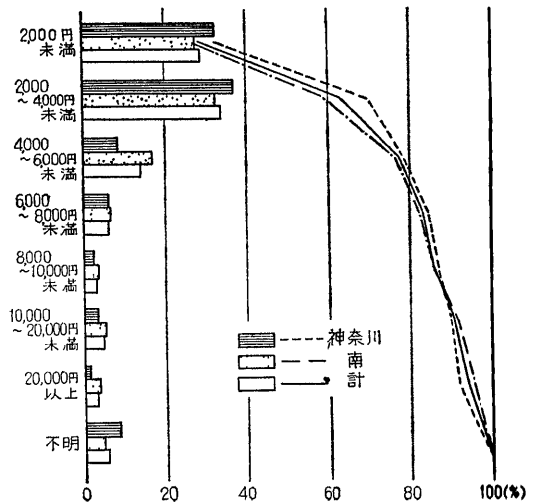


図 7 地代・規模別度数分布



もっとも多く、つぎに「2,000円未満」である。大体、6割の人が「4,000円未満」ということになる。平均地代では井土ヶ谷周辺の方が800円ほど高いが、利便性と面積の違いが関係しているであろう。

今度は変って、「賃貸住宅」に住んでいる人にたずねた。はじめに、住宅や部屋を借りている人は、1ヶ月どのくらいの家賃または部屋代を払っているだろうか表32・図8>。

神之木・神之木台周辺では、「10,000円未満」が43%になる。それが井土ヶ谷周辺では、「15,000円未満」で49%、約半数になるということである。「20,000円～25,000円未満」という高額賃貸は、井土ヶ谷に高く、2割もみられる。

それでは、これらの家賃や部屋代は、家族全体の月収の何割程度を占めているであろうか表33>。

全体の約45%の人が、「1割～2割未満」と答えている。「2割～3割未満」も約20%いる。大体、8割以上が「3割未満」ということになる。

神之木・神之木台周辺の谷間の地勢的不利、井土ヶ谷周辺の平坦地で交通便利が直接結びつくとは思えないが、

図8 家賃・部屋代・規模別度数分布<表32参照>

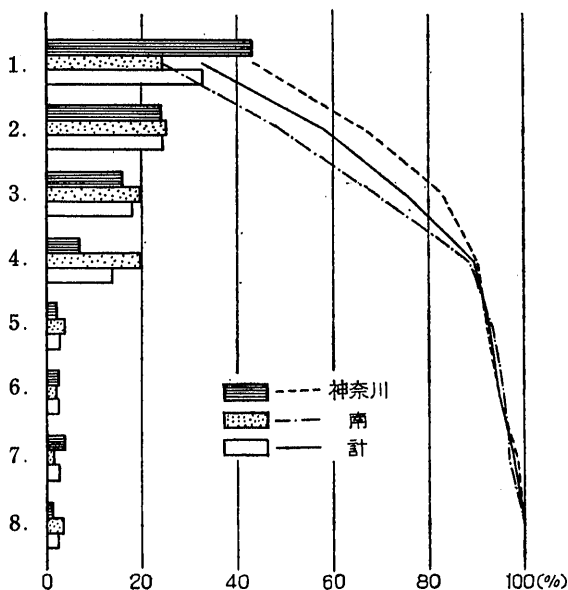


表32 <借りている方に>現在の1ヶ月あたりの家賃または部屋代はいくらですか。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺		南区 井土ヶ谷周辺		計	
		%		%		%
1. 10,000円未満	65	<43.0>	43	<24.3>	108	<32.9>
2. 10,000円～15,000円未満	36	<23.8>	44	<24.9>	80	<24.4>
3. 15,000円～200,000円未満	24	<15.9>	35	<19.8>	59	<18.0>
4. 20,000円～25,000円未満	11	<7.3>	35	<19.8>	46	<14.0>
5. 25,000円～30,000円未満	3	<2.0>	7	<4.0>	10	<3.0>
6. 30,000円～40,000円未満	4	<2.7>	4	<2.3>	8	<2.4>
7. 40,000円以上	6	<4.0>	3	<1.7>	9	<2.7>
8. 不明・無回答	2	<1.3>	6	<3.4>	8	<2.4>
計	151	<100.0>	177	<100.0>	328	<100.0>
平均		18,700円		19,880円		19,330円

表33 <借りている方に>家賃または部屋代は、ご家族全体の月収<手取り額>の何割ぐらゐを占めますか。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺		南区 井土ヶ谷周辺		計	
		%		%		%
1. 1割未満	33	<21.9>	27	<15.3>	60	<18.3>
2. 1割～2割未満	70	<46.4>	80	<45.2>	150	<45.7>
3. 2割～3割未満	31	<20.5>	37	<20.9>	68	<20.7>
4. 3割～4割未満	11	<7.3>	15	<8.5>	26	<7.9>
5. 4割～5割未満	0	<0.0>	4	<2.3>	4	<1.2>
6. 5割以上	2	<1.3>	5	<2.8>	7	<2.1>
7. 不明・無回答	4	<2.6>	9	<5.1>	13	<4.0>
計	151	<100.0>	177	<100.0>	328	<100.0>

概して「宅地規模」,「居室面積」等居住水準は,井土ヶ谷周辺の方が高いといえよう。しかし,それに伴って「地代」や「家賃」等も当然井土ヶ谷周辺の方が高いということは,以上のことから認められる。

では,「賃貸住宅」に住んでいる人は,現在の住宅事情を改善するため,これまでに市<県>営・公社・公団住宅への入居申し込みをしたことがあるだろうか<表34>。そのうちで,「ない。今後も申し込むつもりもない」と答えた人は,どんな理由で申し込まないのだろうか<表35>。

まず,申し込みをしたことが「ある」と答えた人は全体の36%。「ないが申し込みたい」と答えた人が25%で,住宅事情改善のため行動をおこしたり,おこそうとしている人が6割いたということである。36%を占めている「申し込むつもりはない」人の申し込まない理由は,「仕事場と住宅を離せない」をあげている人が26%でもっとも多い。つぎに,「地域的に不便」という“郊外遠距離団地”のイメージを持った人が16%と目につく。公団等の「家賃が高い」をあげた人は少なかった。

### ③住環境への不満と対応

両地区の人々は,現在の場所で生活していて,生活環境に対する不満や具体的な問題についてどのように受けとめ感じているだろうか。また,その不満や問題点を改善するために,今後どうしようとしているのだろうか。まず,現在の場所に住んでいて,何か不満に思うこと,あるいは困っていることがあるかどうか,もしあるとすればそれはどういうことか<表36>。

A「現在のままでよい」と答えた人が2割ということは残る8割の人が,現在の場所に住みつつ何か不満を持っていたり,困っているということである。特に,6割の人が「住宅そのものに困っている」をあげている。その中の詳細な理由では,「とにかくせまい」,「日あたり,風通しがわるい」,「建物がいたんでいる」,そして「間取りや設備がわるい」をあげている。居住内容の悪さを深刻に物語っているといえよう。つぎに,F「騒音・煤煙などの公害に困っている」を4割の人があげている。中でも,「自動車交通のやかましさ」,「空気の汚れのひどさ」,「工場の騒音・振動」が目立つ。そのつぎには,E「生活上不便であったり危険なことがある」を約

表34 <借りている方に>お宅では,これまで,市<県>営,公社,公団の住宅入居申し込みをしたことがありますか

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺		南区 井土ヶ谷周辺		計	
		%		%		%
1. ある	52	<34.4>	68	<38.4>	120	<36.6>
2. ないが申し込みたい	37	<24.5>	48	<27.1>	85	<25.9>
3. ない, 今後申し込むつもりもない	61	<40.4>	57	<32.2>	118	<36.0>
4. 不明・無回答	1	<0.7>	4	<2.3>	5	<1.5>
計	151	<100.0>	177	<100.0>	328	<100.0>

表35 <申し込むつもりのない方に>おもな理由を1つだけあげて下さい。

	神奈川区 神之木・神之木台周 辺		南区 井土ヶ谷周辺		計	
		%		%		%
1. 手続きがめんどうだから	1	<1.6>	5	<8.8>	6	<5.1>
2. 所得制限にひっかかるから	6	<9.8>	4	<7.0>	10	<8.5>
3. 家賃が高いから	0	<0.0>	3	<5.3>	3	<2.5>
4. 仕事場と住宅とを切離せないから	15	<24.6>	16	<28.1>	31	<26.3>
5. 地域的に不便なところが多いから	11	<18.0>	9	<15.8>	20	<16.9>
6. 団地住まいは性に合わないから	7	<11.5>	5	<8.8>	12	<10.2>
7. 自分で土地や住宅を探しもとめるから	5	<8.2>	5	<8.8>	10	<8.5>
8. 申し込んでもどうせ当たらないから	6	<9.8>	3	<5.3>	9	<7.6>
9. その他	9	<14.8>	6	<10.5>	15	<12.7>
10. 不明・無回答	1	<1.6>	1	<1.3>	2	<1.7>
計	61	<100.0>	57	<100.0>	118	<100.0>



表36 では、現在の場所にお住みになっていて、何か不満に思うこと、あるいはお困りになることがありますか。次にあげる中で、あてはまる場所がありましたら、いくつでも○印を付けて下さい。〈複数回答〉

		神奈川区 神之木・神之木台周辺	南区 井戸ヶ谷周 辺	計
		%	%	%
A	現状のままでよく特に困っていることはない	68 <19.6>	102 <22.3>	170 <21.1>
回答者数				
B	住宅そのものに困っている			
	1. とにかくせまい	100 <28.8>	112 <24.5>	212 <26.4>
	2. 間取りや設備がわるい	75 <21.6>	72 <15.8>	147 <18.3>
	3. 建物がいたんでいる	77 <22.2>	114 <24.9>	191 <23.8>
	4. 日あたり、風通しがわるい	81 <23.3>	119 <26.0>	200 <24.9>
	5. 家賃が高い	22 <6.3>	50 <10.9>	72 <9.0>
	6. 立退き要求を受けている	4 <1.2>	9 <2.0>	13 <1.6>
	7. その他の住宅関係の不満	10 <2.9>	13 <2.8>	23 <2.9>
回答者数		207 <59.7>	295 <64.6>	502 <62.4>
C	工場や商店と住宅が一緒になって困る			
	1. 作業場や店の部分と住宅が一緒になっていてやかましい	8 <2.3>	11 <2.4>	19 <2.4>
	2. 作業場や店の部分と住宅が一緒になっていて整頓ができない	4 <1.2>	10 <2.2>	14 <1.7>
	3. 作業場や店の部分と住宅が一緒になっていて気分がやすまらない	13 <3.7>	12 <2.6>	25 <3.1>
	4. その他工場や店と住宅が一緒になっていることによる不満	4 <1.2>	4 <0.9>	8 <1.0>
回答者数		26 <7.5>	31 <6.8>	57 <7.1>
D	仕事のうえで困っている			
	1. 作業場や店の部分がせまい	11 <3.2>	22 <4.8>	33 <4.1>
	2. 場所的に仕事や商売に不便である	6 <1.7>	4 <0.9>	10 <1.2>
	3. 主婦や家族の内職副業のために不便である	4 <1.2>	3 <0.7>	7 <0.9>
	4. 他の敷地の工場や店とはなれていてこまっている	1 <0.3>	4 <0.9>	5 <0.6>
	5. その他仕事のうえでの不満	2 <0.6>	2 <0.4>	4 <0.5>
回答者数		21 <6.1>	34 <7.4>	55 <6.8>
E	生活上不便であったり危険なことがある			
	1. 子供を安心して遊ばせる場所がない	46 <13.3>	64 <14.0>	110 <13.7>
	2. 保育所や幼稚園がない	4 <1.2>	6 <1.3>	10 <1.2>
	3. 子供を安心して通学させられない	13 <3.7>	15 <3.3>	28 <3.5>
	4. 木造家屋が建てこんでいたり、危険物を扱う工場などが付近にあって、火災の危険がある	63 <18.2>	38 <8.3>	101 <12.6>
	5. その他生活上での不満	13 <3.7>	11 <2.4>	24 <3.0>
回答者数		112 <32.3>	109 <23.9>	221 <27.5>
F	騒音、煤煙などの公害に困っている			
	1. 工場からの音や振動がやかましい	59 <17.0>	41 <9.0>	100 <12.4>
	2. 自動車交通でやかましい	70 <20.2>	113 <24.7>	183 <22.8>
	3. すずやほこりが多くて空気わるい	55 <15.9>	52 <11.4>	107 <13.3>
	4. 排気ガス、排液などによる悪臭で困っている	22 <6.3>	52 <11.4>	74 <9.2>
	5. 道路にごみやガラクタがおかれて見苦しい	26 <7.5>	24 <5.3>	50 <6.2>
	6. その他の環境の関係での不満	22 <6.3>	27 <5.9>	49 <6.1>
回答者数		153 <44.1>	188 <41.1>	341 <42.4>
計		347 <100.0>	457 <100.0>	804 <100.0>

3割の人があげている。公害や生活環境に対する不満や問題も割合強いといえよう。

それでは、その不満や問題点を改善していくためには、今後どうしようと考えているのか<表37>。

「今の場所に住みつづけたい」という人が全体の約5割いる。その中では「特に不満がない」という人が2割いるが、そのほかでは「困っているが対策がたたない」という“絶望・あきらめ型”が1割みられる。「できるだけ近くで住みかえたい」という人は約2割いる。そこでは「近くの公営・公団住宅を申し込む」という“公的住宅依存型”が目立つ。「郊外へ移り住みたい」という人の中には、「個人で土地や住宅をさがしとめる」とい

う“自力更生型”が目につく。

それを横浜市の平均<「生活環境についての意識調査」の結果>と比較してみるとどうであろうか<表38>。

「今の場所に住みつづけたい」という“定住希望者”は、市平均と比べてほぼ同じであるが、「できるだけ近くで住みかえたい」。「郊外へ移り住みたい」という“市内移転希望者”は、ともに市平均の2倍以上の高さである。逆に、「ほかへ移りたいがまとまった計画はない」という人は市平均とくらべて極めて少ない。

それでは、両地区の居住者の中に、現在の場所で生活していて、住宅の居住条件の悪さ、公害のひどさを訴えている人がかなり大勢いるにもかかわらず、「今の場所に

**表37 現在の場所にお住みになっているの、不満や問題点を改善するために、今後どうしようとお考えですか。1つだけ○を付けて下さい。<お答えは1つだけ>**

		神奈川区 神之木・神之木台周辺	南区 井戸ヶ谷周辺	計
1. 今の場所に住みつづけたい	1. この家を建てかえる	22 <6.3>	50 <10.9>	72 <9.0>
	2. 建て増しや改築をする	16 <4.0>	29 <6.3>	45 <5.6>
	3. 困っているが、対策がたたない	39 <11.2>	55 <12.0>	94 <11.7>
	4. 特に不満がないから、現状のままでよい	76 <21.9>	108 <23.6>	184 <22.9>
	5. その他	3 <0.9>	4 <0.9>	7 <0.9>
	6. 不明、無回答	11 <3.2>	13 <2.8>	24 <3.0>
	小計	<b>167 &lt;48.1&gt;</b>	<b>259 &lt;56.7&gt;</b>	<b>426 &lt;53.0&gt;</b>
2. できるだけ近くで住みかえたい	1. 民間アパートやマンションを借りる	8 <2.3>	3 <0.7>	11 <1.4>
	2. 借家をさがす	11 <3.2>	18 <3.9>	29 <3.6>
	3. 近くの市<県>営・公団住宅を申し込む	33 <9.5>	36 <7.9>	69 <8.6>
	4. 空家や空地を買いとる	13 <3.7>	26 <5.7>	39 <4.9>
	5. その他	2 <0.6>	3 <0.7>	5 <0.6>
	6. 不明・無回答	2 <0.6>	2 <0.4>	4 <0.5>
	小計	<b>69 &lt;19.9&gt;</b>	<b>88 &lt;19.3&gt;</b>	<b>157 &lt;19.5&gt;</b>
3. 郊外へ移り住みたい	1. 民間アパート、借家をさがす	6 <1.7>	5 <1.1>	11 <1.4>
	2. 市<県>営・公団住宅を申し込む	15 <4.3>	9 <2.0>	24 <3.0>
	3. 個人で土地や住宅をさがしとめる	42 <12.1>	50 <10.9>	92 <11.4>
	4. その他	2 <0.6>	3 <0.7>	5 <0.6>
	5. 不明・無回答	2 <0.6>	1 <0.2>	3 <0.4>
	小計	<b>67 &lt;9.3&gt;</b>	<b>68 &lt;14.9&gt;</b>	<b>135 &lt;16.8&gt;</b>
4. その他	1. 横浜以外の地に移りたい	1 <0.3>	4 <0.9>	5 <0.6>
	2. ほかへ移りたいが、まとまった計画はない	37 <10.7>	30 <6.6>	67 <8.3>
	3. その他	3 <0.9>	3 <0.7>	6 <0.7>
	4. 不明・無回答	2 <0.6>	0 <0.0>	2 <0.2>
	小計	<b>43 &lt;12.4&gt;</b>	<b>37 &lt;8.1&gt;</b>	<b>80 &lt;10.0&gt;</b>
5. 不明・無回答	小計	<b>1 &lt;0.3&gt;</b>	<b>5 &lt;1.1&gt;</b>	<b>6 &lt;0.7&gt;</b>
計	<b>347 &lt;100.0&gt;</b>	<b>457 &lt;100.0&gt;</b>	<b>804 &lt;100.0&gt;</b>	

住みつづけたい」という人が半分もいるということはどういうことなのだろうか。事実、決して環境のよい所ではないだけに、物理的悪条件だけでは必しも転出へと結びついてはいかない、反対にそれを上回るような理由<例えば、地縁的なもの>が存在しているのだろうか、理解しがたいところである。

#### 4 生活環境をめぐる問題

生活環境をめぐる問題にはいる前に、神之木・神之木台、井土ヶ谷周辺に住んでいて、両地区が、以前より住みやすくなったかどうか、住民の一般的な評価をきいてみよう。その結果は、表39のようだった。

まず、生活環境について。「よくなった」と回答したも

のは、神之木・神之木台周辺が34%、井土ヶ谷周辺が25%、逆に、「わるくなった」をえらんだものは、前者が27%、後者が29%で、井土ヶ谷周辺では、生活環境がわるくなったと回答するものの方が多かった。また、「変わらない」は、両地区とも4割前後であったが、居住年数7年未満の人々のあいだで多かった<表40>。

つぎに、隣り近所との人間関係について。「よくなった」と回答したものは、神之木・神之木台周辺が21%、井土ヶ谷周辺が14%、逆に、「わるくなった」をえらんだものは、前者が6%、後者が13%で、「変わらない」と回答したものが、両地区とも全体の7割以上を占めていた。ともかく、神之木・神之木台周辺にくらべて、井土ヶ谷周辺の人々の方が、生活環境や人間関係がわるくなった、と回答するものが多かった。

表38 現在の場所にお住みになっているの不满や問題点を改善するために、今後どうしようとお考えですか。

	神奈川区 神之木・神之木台周辺	南区 井土ヶ谷周辺	計	横浜市平均
1. 今の場所に住みつづけたい	167 <48.1>	259 <56.7>	426 <53.0>	568 <51.6>
2. できるだけ近くで住みかえたい	69 <19.9>	88 <19.3>	157 <19.5>	92 <8.4>
3. 郊外へ移り住みたい	67 <19.3>	68 <14.9>	135 <16.8>	67 <6.1>
4. 横浜以外の地に移りたい	1 <0.3>	4 <0.9>	5 <0.6>	21 <1.9>
5. ほかに移りたいがまとまった計画はない	37 <10.7>	30 <7.0>	67 <8.3>	284 <25.8>
6. その他	3 <0.9>	3 <0.7>	6 <0.7>	42 <3.8>
7. 不明・無回答	3 <0.9>	5 <1.0>	8 <1.0>	7 <2.5>
計	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>	1,101<100.0>

表39 あなたは、ここにお住まいになっていて、このあたりが以前より、住みやすくなったと思いますか。まず、このあたりの生活環境についてはどうでしょうか。

	神奈川区 神之木台・神之木周辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. よくなった	118 <34.0>	113 <24.7>	231 <28.7>
2. 変わらない	135 <38.9>	209 <45.7>	344 <42.8>
3. わるくなった	93 <26.8>	133 <29.1>	226 <28.1>
4. わからない	1 <0.3>	2 <0.4>	4 <0.4>

隣り近所との人間関係はどうでしょうか。

	神奈川区 神之木台・神之木周辺	南区 井土ヶ谷周辺	計
1. よくなった	73 <21.0>	62 <13.6>	135 <16.8>
2. 変わらない	251 <72.3>	385 <73.3>	586 <72.9>
3. わるくなった	22 <6.3>	58 <12.7>	80 <10.0>
4. わからない	1 <0.3>	2 <0.4>	3 <0.4>
計	347<100.0>	457<100.0>	804<100.0>